

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	防犯推進事業			560101	担当課	生活交通課		
	開始年度	平成13(2001)	終了予定年度	平成32(2020)	作成責任者	横山 晋			
	歳出費目	款) 民生費	項) 社会福祉費	目) 社会福祉総務費	決算附属資料	116	頁		
	施策の大綱	防犯・交通安全対策の推進			関連計画等	-			
	施策名	防犯対策を推進する			根拠法令等	福知山市防犯推進に関する条例、福知山市暴力団排除条例、福知山市安心・安全まちづくり協定			
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> その他 ()							
基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	「福知山市防犯推進に関する条例」の趣旨に基づき、市民及び事業者の防犯意識の高揚と自主的な防犯活動の推進を図り、安全で住みよい地域社会を実現するため、犯罪や事故のない安心・安全なまちづくりを目的とする。 福知山市防犯推進に関する条例、福知山市暴力団排除条例、福知山市安心・安全まちづくり協定							
	対象者	市民	対象者数	80,000	一人当たりコスト	0.04			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他 〈委託先・実施主体等〉 「福知山防犯協会」、「福知山防犯推進委員協議会」、「福知山市生活安全推進協議会」、「福知山市暴力団放推進協議会」							
	事業概要	○ 犯罪の多様化、低年齢化、罪意識の希薄化による刑法犯罪の増加に対応すべく、防犯活動の支援をする。							
	主な経費と 具体的内容 (H29実績)	項 目		具 体 的 な 内 容			H29経費		
		旅費					8		
需用費		消耗品等			20				
役務費		郵送料			63				
負担金補助及び交付金		福知山防犯協会、福知山市暴力団放推進協議会、福知山市生活安全推進協議会、福知山防犯推進委員協議会			819				
関連事業	なし								
予算と執行の 状況	区 分			H28	H29	H30	H31要求		
	事業費	当初予算・・・①		874	880	859			
		補正予算等・・・②		△ 5	38	0			
		繰越し等・・・③		0	0	0			
	財源内訳	一般財源		869	918	859			
		国支出金		0	0	0			
		府支出金		0	0	0			
		地方債		0	0	0			
		その他特財		0	0	0			
		特定財源名称 (H29実績)					頁 頁		
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)		0.28/0	0.28/0	0.28/0	/		
概算人件費・・・④		2,240	2,240	2,240					
総事業費(①+②+③+④)・・・⑤			3,109	3,158	3,099				
執行状況	執行額・・・⑥		868	910					
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		99.9%	99.1%					
業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単位	H28	H29	H30	最終目標		
		刑法犯認知件数	件	461	458		445		
				/	/	/			
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指 標	単位	H28	H29	H30	最終目標		
		防犯推進モデル地区数	自治会	52	52		300		
		単位あたりコスト		16.7	17.5				
				/					
	単位あたりコスト								

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	○ 安全で住みよい地域社会の実現のために推進される防犯活動に対する支援は必要である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	○ 市民及び事業所の防犯意識の高揚と自主的な防犯活動の推進が図れる。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	○ 安全で住みよい地域社会を実現させるため、防犯活動の推進に有効である。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	○ 安全で住みよい地域社会を実現するために、防犯活動に取り組む団体に対する支援を行うことができた。	
	今後の課題及び方向性	○ 安全で住みよい地域社会を実現するために、防犯を推進する支援を継続して行う。		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所 見		
		<ul style="list-style-type: none"> ・各協議会の連携強化のため、各々で開催している総会等をまとめて実施するよう検討されてはどうか ・各団体が安心・安全なまちづくりのために多くの活動をされている点は評価できるが、各団体会員が重複になっていたり、事務局を持つ職員の負担が大きいことから、一定の整理の検討が必要かと思われる。福知山市安心・安全まちづくり協定が締結されるなどとしており、事業としては必要性が高いものなので、今後は効率面での工夫も図っていただきたい。 ・市民自らの防犯意識を高め、地域に密着した防犯推進事業の必要性は強く感じる。 ・警察とも調整が必要であるが、類似の防犯や生活安全のための協議会が多数あり、職員の負担も大きいものであると感じる。 ・統合しスケールメリットを生かした活動を行うとともに、事業内容については部会制にするなどの工夫を行うことで、より効果的な事業運営を図ることができると感じる。 ・本事業棚卸しを契機に協議会での協議・調整を図られたい。 		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所 見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内 容	
		<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし		
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H30) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	